

# 食中毒事件発生情報 第6号

○平成30年8月1日から平成30年8月31日までに次のような食中毒事例が発表されています。

発表日	発生場所	原因施設	原因食品	病因物質	概要
8/1	大分県 大分市	飲食店 (弁当屋)	弁当 (ハンバーグ、 ツナジャガ等)	黄色ブドウ球菌	当該施設が7月25日に提供した食事を喫食した45名中9名が、腹痛、下痢、吐気、嘔吐を発症。患者便及び保存食（ハンバーグ、ツナジャガ、大豆サラダ等）から黄色ブドウ球菌を検出。
8/6	沖縄県 浦添市	飲食店	食事 (串焼き)	カンピロバクター	当該施設が7月22日に提供した食事（串焼き（レバー、ささみわさび等））を喫食した1グループ2名中2名が、発熱、腹痛、下痢等を発症。患者便からカンピロバクターを検出。
8/7	京都府 京都市	飲食店	食事 (牛ユッケ等)	サルモネラ属菌	当該施設が7月24日に提供した食事（牛ユッケ等）を喫食した1グループ18名中13名が、下痢、発熱、腹痛等を発症。患者便からサルモネラ属菌を検出。
8/8	千葉県 いすみ市	飲食店	弁当	ノロウイルス	当該施設が7月29日に調製した弁当を喫食した3グループ74名中3グループ39名が、下痢、嘔吐、発熱等を発症。患者及び調理従事者の便からノロウイルスを検出。
8/10	兵庫県 神戸市	飲食店	食事 (チキン南蛮、 鶏胸肉たたき等)	カンピロバクター	当該施設が7月28日に提供した食事（チキン南蛮、鶏胸肉たたき等）を喫食した1グループ12名中6名が、下痢、発熱、腹痛を発症。患者便からカンピロバクターを検出。
8/14	神奈川県 横浜市	飲食店	食事 (もつ鍋、 馬刺し等)	腸管出血性大腸菌 O157	当該施設が7月29日に提供した食事（もつ鍋、酢もつ、馬刺し等）を喫食した95名中2名（それぞれ別グループ）が、腹痛、下痢（血便）等を発症。患者便から腸管出血性大腸菌O157を検出（患者2名から検出された腸管出血性大腸菌O157の遺伝子パターンが一致）。
8/14	神奈川県 横浜市	飲食店 (老人ホーム)	食事	ウエルシュ菌	当該施設が8月9日に提供した食事（詳細は調査中）を喫食した老人ホームの入所者のうち21名が、下痢、腹痛を発症。患者便及び調理従事者便からウエルシュ菌を検出。
8/15	福岡県 糟屋郡	家庭	フグ (種類不明)	テトロドトキシン	8月13日に自分で釣ってきたフグを自宅で調理し喫食した家族3名のうち2名が、嘔吐、しびれ、めまい等を発症。患者尿及び残品からテトロドトキシンを検出。
8/20	神奈川県 横浜市	飲食店	食事 (串焼き等)	カンピロバクター	当該施設が8月11日に提供した食事（串焼き（加熱不十分な鶏の内臓を含む））を喫食した1グループ7名中5名が、下痢、腹痛、発熱等を発症。患者便及び参考品（鶏の肝臓）からカンピロバクターを検出。
8/24	兵庫県 姫路市	飲食店	食事 (刺身、天ぷら、 寿司等)	腸管毒素原性大腸菌 O159	当該施設が8月12日に提供した食事（刺身、天ぷら、寿司等）を喫食した13名中10名が、下痢、腹痛等を発症。患者便及び調理従事者便から腸管毒素原性大腸菌O159を検出。
8/27	神奈川県 川崎市	飲食店	食事 (焼肉等)	腸管出血性大腸菌 O157	当該施設が8月2日、5日、6日に提供した食事（焼肉等）を喫食した人のうち4名が、腹痛、下痢、発熱等を発症。患者便及び施設従事者便から腸管出血性大腸菌O157を検出。
8/27	大分県 玖珠町	家庭	キノコ (ツキヨタケ)	植物性自然毒	8月26日に野生のキノコを採取し、翌日、自宅でみそ汁にして喫食した1名が、嘔吐、腹痛、下痢を発症。キノコを鑑定したところ、毒キノコの一つであるツキヨタケであることが判明。

※ 広島市食品安全情報センターニュースはホームページにも掲載しています。

● 広島市ホームページで [広島市食品安全情報センターニュース](#) と検索してください。

病因物質が調査中であつたり、患者数等が変わる場合があります。

広島市食品安全情報センター（広島市保健所 食品保健課）〔電話：241-7437〕